

W32-R3131

アドバンテスト

スペクトラムアナライザ

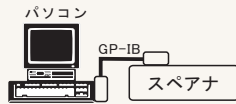
R3131

使用できる機種 R3131

品番	GP-IBボード	価格	動作環境
W32-R3131-R	ラックシステム製	80,000円 消費税は含まれません。	Windows7/8.1/10 (32 or 64bits) Excel2010/2013 2016/2019(32bits Only)
W32-R3131-N	NI製		

R3131はアドバンテスト社の商標です。

機能



R3131画面上の「スペクトル波形」「Max Peak」「Min Peak」をExcelシートに取込み、必要なら自動的に作図を行います。
また、「電力測定」「占有周波数帯域」「隣接チャンネル漏洩電力」の測定値も取込むことができます。Excelシートに取り込んだデータはExcelの機能で作図・計算・成績書作成等自由に処理できます。
(注:縦軸リニア表示での取込みはサポートしていません。)

概要

「取込開始」ボタンをクリックすると、スペクトル波形データを周波数データと共にExcelシートに取込みます。スペクトル値の単位は、R3131に設定されている単位(dBm,dBmV,dBuV,V,W)に自動的に変換されます。
また、同時に「MaxPeak」「Min Peak」の周波数とレベルを取込むことができます。

Excelシートに取込んだデータは、キーボードから入力したデータと同じように、Excelの機能を利用して、作図・編集・計算等を自由に行うことができます。本アドインは取込んだスペクトル波形を自動的に作図しますが、作図形式が気に入らなければExcelのグラフィックを使用して自由に作図を変更してください。

本プログラムはExcel上のアドインとして動作します。Excel上から本アドインを起動すると、Excelシート上に、このウィンドウが現われます。スペクトル波形の取込か、電力測定等を行うかをタブでページを切り換えます。

波形取込モードの画面

測定モードの画面

操作説明

トレース波形(スペクトル波形)を取込む時、このタブをクリックします。

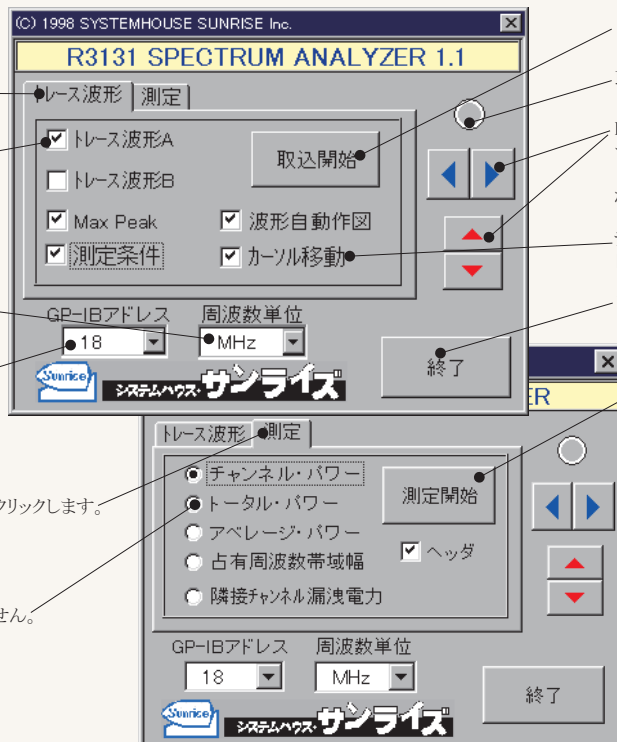
取込む項目にチェックを付けます。同時に複数の項目にチェックを付けることも可能です。「測定条件」は、測定時の「RBW」「VBW」「SWEEP TIME」「ATT」の設定値を取込みます。

トレース波形の周波数データをExcelに取込む時の単位を指定します。

R3131本体で設定したGP-IBアドレスと同じ値を設定します。

電力などの測定値を取込む時、このタブをクリックします。

取込む項目にチェックを付けます。同時に複数の項目を選択することはできません。



チェックを付けた項目のデータ取込を開始します。

取込中は「赤色」、停止中は「灰色」となります。

Excelシート上のカーソルを左右/上下に移動しデータ取込開始位置を決定します。「取込開始」ボタンをクリックするとカーソル位置から下方方向へデータを取込みます。

データを取込後、シート上のカーソル位置を自動的に、右方向にスライドします。

アドインを終了します。

チェックを付けた項目の測定を開始し、その結果を取込みます。各項目の測定に必要な条件は、事前にR3131の操作パネルから手動で設定しておいてください。本アドインは、測定開始とその結果を取込むだけです。パワー(電力)の測定ではR3131に事前に設定されたアベレージ回数のスイープを完了後、その結果をExcelシートに取込みます。